

洋上風力発電テーマに講演…テクノ・フォーラム

(2013年5月24日 18時34分 読売新聞)

「読売テクノ・フォーラム」の研究交流会が24日、日本プレスセンター（東京都千代田区）で開かれ、東京大学の石原孟教授（風工学）が「洋上風力発電への挑戦」をテーマに講演した。

石原さんは、東日本大震災で被災した福島県の復興を目指し、同県沖合に世界的にも珍しい浮体式の洋上風力発電所を設置する産学官プロジェクトを率いている。石原さんは「風車は部品数が1万～2万点に上り、自動車産業のような持続的な産業を作ることが可能」と指摘。今夏、洋上で始まる実証試験の進行状況などを紹介した。

プロジェクトは、今後3年間で計3基の風車を設置し、2018年頃の事業化を目指している。